

## 臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	経口挿管チューブによる医療関連機器圧迫創傷発生要因の実態調査
研究機関名	金沢医科大学病院
研究責任者	金沢医科大学病院 ハートセンター 土橋 里依子
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2022 年 3月 31日
対象者	2020 年 4 月から 2021 年 3 月までに、ハートセンターで人工呼吸器管理を行った 20 歳以上の患者さん。
当該研究の意義・目的	挿管管理を含めた重症患者は、皮膚障害を起こしやすく治癒しにくい状況にあるため、予防ケアが重要です。 この研究では、人工呼吸器管理が必要となった重症患者さんが、挿管チューブによって口腔や口唇に皮膚障害を起こした原因を調査します。調査から明らかとなった原因を参考に、将来、人工呼吸器管理が必要となった患者さんの皮膚障害を予防することを目的に行います。
方法および研究で利用する情報について	一般診療で行う範囲内の情報であり、以下の情報を収集させていただきます。 患者基本情報：年齢、性別、重症度(APACHE )、転帰(死亡・軽快) 因子に関する情報：人工呼吸器装着時間、カテコラミン・麻薬・鎮静剤の投与の有無、気管挿管時のアルブミン値・総タンパク・ヘモグロビン値、緊急入室の有無
プライバシーの保護について	患者さんのデータは匿名化します。データは、パスワードをかけた電子ファイル、鍵のかかるロッカーを使用して厳重に管理し、個人情報外部に漏れることは一切ありません。
研究の公表について	この研究で明らかとなったデータは、日本集中治療医学会地方会で報告を行います。
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 ハートセンター 土橋里依子 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：(代表) 076-286-3511 内線(4201)

作成日： 2021 年 05 月 21 日